



親子で学ぼう！

夏休み水上バスで行く ぼうさいツアー



2022

8/27 (土) 9:30~14:30

定員：60名 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員が縮小されることがあります)

参加費：大人 1000円

子ども (小学生以下) 無料

※事前申し込み。定員になり次第締め切らせていただきます。

- ・新型コロナウイルス感染予防のため中止・変更になる場合があります。
- ・参加当日、せき・のどの痛み・発熱などの症状や体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください。
- ・それぞれの施設に入る際は、手指の消毒にご協力ください。また、マスクの着用をお願いします。

震災に深く関係のある二つの公園～都立横網町公園と東京臨海広域防災公園～を訪れ、震災について体験学習するツアーです。夏休みに親子で、防災について一緒に考えてみませんか？

タイムスケジュール

9:30

都立横網町公園
東京都慰霊堂 前に集合
復興記念館 見学

【慰霊堂】

関東大震災・東京大空襲遭難者、
約16万人を祀る。

【復興記念館】

震災・戦災に関わる資料を
展示しています。



徒歩で移動



10:35

墨田区立
旧安田庭園 見学

江戸時代に築造されたと伝えられる
汐入回遊式庭園。関東大震災の際、
避難場所として使用されました。



徒歩で移動



11:00

隅田川クルーズ (東京水辺ライン)
船上にて昼食

(※昼食は各自ご持参ください)

特別便

両国発 (11:00) → 東京ビッグサイト着 (12:00)

復興発展した東京の
現在の姿を船上より見学。
東京スカイツリー、スーパー堤防、
復興橋梁など船内で説明します。



14:30
解散

13:00
国営・都立
東京臨海広域防災公園 見学

【そなエリア東京】
防災についての知識や
技術を体験・学習する
施設です。



東京ビッグサイト
到着後、
徒歩で移動



諸注意など

- 小学生以下は保護者の同伴が必要です。
- 昼食を各自、ご持参ください。(船内にはゴミ箱はありません。ゴミ等はお持ち帰り下さい。)
- 参加費には水上バスの乗船料も含まれます。

主催：(公財)東京都慰霊協会、国営・都立東京臨海広域防災公園
後援：(公財)東京都公園協会

お申込み・お問合せ

都立横網町公園管理所

TEL:03-3622-1208 FAX:03-3623-1200

東京臨海広域防災公園 管理センター

TEL:03-3529-2180 FAX:03-3529-2188

東京都 横網町公園

この公園は「横網町公園」という名のほか「被服廠跡」「東京都慰霊堂」「東京都復興記念館」とも呼ばれています。そのいずれもが、この公園の歴史を物語っています。

大正11年(1922年)、東京市は陸軍被服廠の移転に伴い、跡地を買収し公園の造成を進めていました。その最中に発生したのが、翌12年9月1日の関東大震災、その時この界隈の人々が被服廠跡に避難しましたが、運び込まれた家財道具に飛火し、折からの風速17メートルの強風に燃え広がり、多数の犠死者が出ました。

遭難者の霊を供養し、さらに東京を復興させた大事業を記念するため、公園内に慰霊堂と復興記念館を建てました。その後、東京大空襲の犠牲者である一般戦死者の霊も安置することになりました。

東京都横網町公園

ご利用案内

【都立横網町公園】

所在地:東京都墨田区横網2-3-25
終日開放、休園日なし、入園無料
※駐車場なし

【東京都慰霊堂】(横網町公園内)

9時から16時30分まで(年末年始のみ閉園)、入場無料

【東京都復興記念館】(横網町公園内)

9時から16時30分まで、年末年始及び**月曜日休館**
(月曜が休日の場合は翌日)、入場無料

【お問い合わせ】

横網町公園管理所(公益財団法人東京都慰霊協会)
TEL:03-3622-1208
<https://tokyoreikyukai.or.jp/>



東京都慰霊堂



慰霊祭

関東大震災による遭難者約58,000人の遺骨を納めるために、昭和5年に建てられたものです。東京大空襲(昭和20年3月10日)などによる殉難者の遺骨もあわせて、現在約163,000体の遺骨が安置されています。



復興記念館



復興記念館展示場

関東大震災の惨事を長く後世に伝え、また焦土を復興させた当時の大事業を記念するため、昭和6年に建設されました。館内には震災及び戦災の記念遺品、当時の状況を伝える絵画、写真、図表などが展示されています。

- 入館料: 無料
(午前9時から午後4時30分)
- 休館日: 月曜日及び年末年始

東京臨海広域防災公園

The Tokyo Rinkai Disaster Prevention Park



ご利用案内

【東京臨海広域防災公園】

- 開園時間 午前6時～午後8時(12/31～1/1休園)
- 入園料 無料

【そなエリア東京】～防災体験学習施設～

- 利用時間 午前9時30分～午後5時
(入場は午後4時30分まで)
- 休館日 **月曜日**(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)
※年末年始及び臨時休館日があります
- 入場料 無料

東京臨海広域防災公園管理センター
〒135-0063 東京都江東区有明3-8-35
TEL 03-3529-2180 FAX 03-3529-2188
MAIL info-bousai@seibu-la.co.jp
<https://www.tokyorinkai-koen.jp/>
※当施設に駐車場はございません

最寄駅

りんかい線 → 「国際展示場駅」より徒歩約4分
ゆりかもめ → 「有明駅」より徒歩約2分
※当施設に駐車場はございません

東京臨海広域防災公園は、首都圏で大規模な地震災害等が発生したとき、国や地方公共団体等の緊急災害現地対策本部が設置され、公園全体が広域的な指令機能を受け持つ場所となります。

※大規模災害が起きたときには上記のような機能となるため、避難場所としてはご利用になりません。

平常時には、花と緑があふれる国営公園(6.7ha)と都立公園(6.5ha)が融合した広大なスペースで、軽い運動やピクニックを楽しむなど、休憩・休息の場として広くお客様に使って頂ける公園です。公園外周には緑陰となる樹木や花木が植えられており、海風に当たりながら、季節感を感じることもできる、心地よい空間です。広大な芝生広場や舗装された広場では、防災訓練や様々なイベントが実施され、防災を身近に感じながら楽しく学ぶことができます。



交通アクセス

